

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成27年5月1日 No7

さわやかな5月を迎えて



新緑が目まぶしい5月のスタートです。27年度のお子様のスタートはいかがだったでしょうか。緊張と不安と期待と色々な気持ちを抱えながらの新学年のスタートだったのではないのでしょうか。子供たちは授業、行事、部活動、体育会の準備等、本当によく頑張っていました。一方、疲れがたまってくるのもこの時期です。5月病という言葉もあります。5月病とは、新しい環境にうまく適応できず、あるいは適応しようと頑張りすぎて、気持ちが落ち込んでしまう状態になることを言います。明日

からの休みを利用してご家庭の中でもこの1カ月をじっくりと振り返ってみることを通して是非リフレッシュしてください。この「校長だより」の裏面に福岡県教育委員会が作成した「不登校にならないための保護者のアクション3」を載せています。不登校に限らず、子供たちが自己実現してくためにとても大切なサポートが紹介してあります。是非参考になさってください。5月7日生き生きと登校する生徒の皆さんの姿を楽しみにしています。

(写真は体育祭に向けて一生懸命に練習をしている3年生のリーダーたち)

福間東中学校のよさ⑦

⑦安心して利用できる図書室でのマナー

先日授業中、学校の中を歩いていたら、ふと図書室の様子がいつもと違うな、ということに気付きました。いつもは締まっている窓が開けてあるのです。図書室に立ち寄って、長井先生にお話を聞きました。

「校長先生、当たり前なことなんですけど、今安心して図書室の窓を開けておけるんですよ。利用が多い2年生を中心に本当に図書室でのマナーが良くなっているんです。だから、こうやって窓を開けて、いい空気を入



れ替えてあげることもできるんです。」

なんだか心の中が温かくなってくるお話でした。当たり前のことが当たり前でできることの幸せを感じることができました。これも、図書室を利用する生徒の皆さんのマナーが向上したからです。

図書室には皆さんに今読んでほしい本がたくさん揃えてあります。夢や想像を広げる場所、そして新しい自分に出会える場所。そんな図書室でありたいですね。

